

ストレプトマイセス・アーヴァーミティリス由来のペクチンメチルエステラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1225

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ペクチナーゼは、ペクチンのメチルエステルの加水分解を触媒し、ペクチン酸とメタノールを生成します。

別名 ペクチナーゼ; EC 3.1.1.11; ペクチン脱メトキシラーゼ; ペクチンメトキシラーゼ; ペクチンメチルエステラーゼ; ペクターゼ; ペクチンメチルエステラーゼ; ペクチノエステラーゼ; ペクチンペクチルヒドロラーゼ; 9025-98-3

製品情報

由来 ストレプトマイセス・アーヴァーミティリス MA-4680

形態 3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます

EC番号 EC 3.1.1.11

CAS登録番号 9025-98-3

分子量 39613.8 Da

純度 > SDS-PAGEによって判断された90%

活性 27.48 U/mg

濃度 35.72 U/ml

最適pH ~ 8.5

単位定義 1単位は、pH 7.5および30°Cで、100 mM NaClを含むバッファーなしのアッセイ中で、ペクチン（5 mg/mL 89 % メチルエステル化）から1マイクロ当量の酸を1分あたり放出するのに必要な酵素の量として定義され、0.02 M NaOHを使用して滴定的に測定されます。

使用法とパッケージング

調製方法 使用前に酵素沈殿を完全に均一化するために、バイアルを十分に振とうしてください。

保管・発送情報

保存方法 4°Cで保管してください（常温で発送されます）